東京都現代美術館

開館 30 周年記念 MOT コレクションマルチプル_セルフ・ポートレイト中西夏之 池内晶子 —弓形とカテナリー

2025年12月25日(木)~2026年4月2日(木)

東京都現代美術館は、今年 2025 年に開館 30 周年を迎えました。当館のコレクションは、戦後美術を中心に、近代から現代にいたる約 6,000 点に及びます。本展ではその中から新収蔵を軸に、作家たちの活動に光をあてる 2 つの展示で構成します。

1階では「マルチプル」セルフ・ポートレイト」と題し、誰もが知る名画や、歴史、日常生活を介して描き出される、複数の自己をめぐるイメージを多角的に展覧します。収蔵作家の森村泰昌、さらに架空の画家に擬態して制作するユアサエボシ、変顔などの自画像をコミュニケーションツールと捉えて描く松井えり菜の3名は、借用作品も交えて特別に構成します(ユアサ、松井は新収蔵作品を初展示)。またミヤギフトシ、横山裕一、開発好明、豊嶋康子、郭徳俊、アンディ・ウォーホルら多様な作家による作品を一堂に展示します。

3階は特集展示「中西夏之 池内晶子 ―弓形とカテナリー」として、中西夏之と池内晶子の作品世界を紹介します。当館で初の日本人作家として個展を開催した中西と、絹糸を用いたインスタレーションで知られる池内は、ともに「今ここ」にある自身の身体を起点としつつ、その外側に広がる世界を示唆する広がりを持つ作品を手がけてきました。両者の新収蔵作品に加え、池内による現地制作も交えて、それぞれの作品が響き合う空間を体験していただきます。





左)08 中西夏之 《柔かに、還元 I 》1996 ©NATSUYUKI NAKANISHI

右)09 池内晶子 《Knotted Thread-White-From arc from 330cm high-every 1cm-》2010 「池内晶子 展」(gallery21yo-j) 展示風景 Photo: Shiigi Shizune

出品予定作家

池内晶子、開発好明、郭徳俊、豊嶋康子、中西夏之、松井えり菜、南川史門、ミヤギフトシ、森村泰昌、 ユアサエボシ、横山裕一、アンディ・ウォーホル ほか

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・内堀・永田・大塚

TEL: 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141

E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp WEB: https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



展覧会のみどころ

*1 階では、「セルフ・ポートレイト」という伝統的な枠組みをひとつの切り口に、当館の収蔵作家による多様なコレクションを紹介。

- *森村泰昌、そして新収蔵作家の松井えり菜とユアサエボシの 3 名は、借用作品も交えて特別に展示を構成。横山裕一、開発好明、ミヤギフトシなどによるコレクション展で初展示となる作品も紹介。
- *3階では、中西夏之と池内晶子を特集展示。初公開を含め、それぞれの作品が響き合う空間を体感。
- *中西夏之の 1960 年前後から晩年までの絵画作品を新収蔵作品や借用作品を交えて展示。2026 年に没後 10年を迎えるにあたり、その画業を見つめ直す好機となる。
- * 絹糸を素材として空間における見えない力や動き、広がりを可視化するインスタレーションで知られる池内の現地制作により、新収蔵作品を中心にコレクション展で初展示。

展覧会概要

会期 2025 年 12 月 25 日(木)~2026 年 4 月 2 日 (木) * 当初予定から会期を変更しています

休館日 月曜日 (1月12日、2月23日は開館)、12月28日-1月1日、1月13日、2月24日

開館時間 10:00-18:00 (展示室入場は閉館の 30 分前まで)

観覧料 一般 500 円 / 大学生・専門学校生 400 円 / 高校生・65 歳以上 250 円 / 中学生以下無料

会場 東京都現代美術館 コレクション展示室

主催 東京都、東京都現代美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

企画担当 事業企画課事業係 水田有子、鎮西芳美、藤井亜紀

同時期開催展

- ・ソル・ルウィット オープン・ストラクチャー12月25日(木) 2026年4月2日(木)
- •Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 受賞記念展「湿地」

12月25日(木)-2026年3月29日(日)

•ミッション∞インフィニティ

2026年1月31日(土) - 5月6日(水・振休)



広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。 ご希望の際はキャプションについている番号を、広報までお知らせください。





左)01 ユアサエボシ 《軍装姿の自画像》2022 高松市美術館蔵(特別出品)

右)02 森村泰昌 《エゴ・シンポジオン》2017 作家蔵(特別出品)



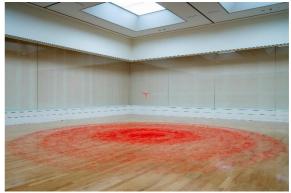
03 松井えり菜《イミテーションサパー》2023



05 横山裕一《野獣とわたしたち》2005-2007



06 中西夏之《洗濯バサミは攪拌行動を主張する》 1963(一部 c.1981 再制作) Photo: Keizo Kioku ©NATSUYUKI NAKANISHI



07 池内晶子《Knotted Thread-red-Φ1.4cm-Φ720cm》2021 「池内晶子 あるいは、地のちからをあつめて」展(府中市美術館) 展示風景 Photo: Tomoki Imai

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・内堀・永田・大塚

TEL: 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141

E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp WEB: https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

